United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization

UNESCO Associated Schools

平成２８年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成２８年４月～平成２９年３月

１．学校概要

学校名　大牟田市立平原小学校

種　別　□保育園・幼稚園　■小学校　□小中一貫教育
□中学校　□中高一貫教育　□高等学校
□教員養成　□技術/職業教育
□特別支援学校　□その他（　　）

所在地　〒　８３６－０８１３
大牟田市平原町３３３

E-mail　hirabaru-ed@st.city.omuta.fukuoka.jp

Website　http://www.e-net21.city/omuta.fukuoka.jp/hirabaru-es/

児童生徒数　男子　７６　名　女子　６１　名　合計　１３７名
児童・生徒の年齢　７歳～１２歳

２．実施活動（複数選択可）

■　地球規模の問題に対する国連システムの理解
■　国際理解
□　世界遺産
□　平和・人権
■　環境
□　気候変動
□　生物多様性
□　エネルギー
□　防災
□　食育
□　伝統文化
■　そのほか（消費者教育・福祉教育・地域学習　）

３．活動内容

（１）１年間の主な活動内容について記載願います。

１　全校での活動

〇公正で持続可能な社会の実現のための、よりよい消費者市民の育成をめざした授業実践（消費者教育・大牟田市教育委員会指定２年次）

・研究の２年次として、昨年度の成果の上に立って、消費者教育における各学年の発達段階に応じためざす子どもの姿を明らかにし、家庭科、社会科、生活科、総合的な学習の時間等で、よりよい消費者市民の育成をめざした授業実践を行った。

〇留学生や中国大同市視察団、第十八小学校の友達との交流（国際理解）

・中国から日本に留学している大学生を招き、中国の地理や歴史、文化、春節について、話をしてもらった。その後、給食を一緒に食べたり遊んだりして、児童との交流を深めた。

・中国大同市第十八小学校から正月を祝うカードをもらい、本校児童も第十八小学校の子ども達へ春節のお祝いのメッセージを送り、交流を深めた。

・中国の楽器「フルス」の著名な演奏家を招き、大牟田市のフルス愛好会との合同コンサートを本校で行った。

２　各学年の主な活動

１年：〇地域のお年寄りや幼稚園、保育園児との交流活動（福祉）
　　〇動物や自然とのふれあい活動（環境）

２年：〇手作りおもちゃで１年生と楽しく遊ぶ交流活動（福祉）
　　〇地域の方々との野菜やさつまいもの栽培活動（環境）

３年：〇視覚障がい者との交流を通して自分たちに何ができるかを考える流活動（福祉）

４年：〇市役所環境業務課の方の話や環境施設見学をもとに、自分達にできるリサイクル活動について考える活動（環境）
　　〇高齢者福祉施設を訪問して、高齢者と交流し、福祉の心を育てる活動（福祉）

５年：〇ニセ電話詐欺について学び、地域の高齢者に注意を喚起する啓発活動を行う活動（福祉）

６年：〇地域にある近代化産業遺産の見学、世界遺産についての調べ学習を通して、先人が残した遺産の大切さについて考える学習（世界遺産）
　　〇先輩方の話を聞き、自分の夢について考える学習（キャリア教育）

（２）活動時間について（下記から選択して下さい。）

■　通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
□　時間外活動の時間を使用
□　ユネスコクラブの活動として実施
□　その他（　　）